

株式会社 \*\*\* 御中

大和サービス(株) 測定部

## 題名：\*\*\*異臭調査

この度、御社より調査依頼のありました標記の件につきまして、ご報告申し上げます。

### 記

調査依頼日：平成25年〇〇月△△日

調査品受領日：平成25年〇〇月△△日

調査実施者：清水測定室 \*\*\*

添付資料：別紙1枚

#### 1. 調査サンプル

異臭品1点及び正常品

#### 2. 官能試験結果

サンプル内容液から僅かにカビ臭が感じられました。

#### 3. 調査方法

##### 1) 前処理

サンプル400mLを分取し、塩化ナトリウム40g溶かした後、n-ペンタン80mLを加え振とう抽出を行いました。n-ペンタン層を取出し、脱水した後0.1mLまで濃縮したものについてGC-MS分析を行いました。

##### 2) におい嗅ぎGC分析

装置：GLサイエンスGC-4000 検出器：FID

カラム：InertCap5(30m×0.53mm×1.0μm)

カラム温度：100°C(2分)→10°C/分→250°C(5分)

##### 3) GC-MS分析条件

装置：日本電子JMS-Q1000GC 検出器：MS 検出温度：250°C

カラム：DB-5MS(30m×0.32mm×0.5μm)

カラム温度：70°C(2分)→15°C/分→250°C(5分)

#### 4. 調査結果

- ・におい嗅ぎGC分析から、官能試験時と同様なカビ臭が感じられました。
- ・GC-MS分析の結果、異臭品から2,4,6-トリブロモアニソールが1.0ppt検出されました。

#### 5. まとめ

異臭の原因物質は2,4,6-トリブロモアニソールで考えられます。

2,4,6-トリブロモアニソールは強いカビ臭を有する物質で、木材等から発生するケースが多く、使用されている防カビ剤が原因となっていると考えられています。

— 以上 —

## GC-MSチャート

